



好地まちづくりだより



謹んで新春の
お慶びを申し上げます

今年もよろしくお願ひ申し上げます

好地地区まちづくり委員会
総務企画部会

〒028-3101 花巻市石鳥谷町好地 8-78-3
(石鳥谷国際交流センター内)

問合せ・申込み ☎ 0198-45-6639
(好地振興センター内)

年頭のご挨拶

好地地区まちづくり委員会
会長 藤館 茂



令和5年の年頭に当たり、謹んで日ごろの御礼と、新春のお喜びを申し上げます。

好地地区まちづくり委員会では、みんなではじめる「好地」の未来へ向けた「ビジョンづくり」ワークショップを昨年11月25日にスタートし、2月17日まで4回にわたり話し合いを進める予定です。皆様はもちろん、未来の子供たちの幸せにつながることを期待して、ワクワクしながらアイデアの具体化を待ちたいと思います。

昨年のサッカーワールドカップで、日本人サポーターが試合後にゴミ拾いをしたり、日本代表チームの選手たちが、控室を綺麗にしてから帰る行動が、再び注目を集めました。フランスやイランそしてモロッコのサポーターも日本人の姿に共感し後に続いたようです。「最初よりきれいにして」と、子供たちが参加するスポーツ大会の前後に、会場や周辺をきれいにしている姿も目にしてきました。礼儀を重んじる行為と共に驚く他国の方々が多いようですが、大和心そのものではないかと思えます。

年の初めの祝い方や親の呼び名も日本の文化は独特です。「かみさん」「かかさま」と言ったのは、妻や母は太陽で、「ととさま」は父が尊い人だからという説があります。「おかあさん」「おとうさん」という呼び名は、120年前に尋常小学校(当時の小学校)の教科書に採用され急速に広まったようです。

大和心はそんな「かかさま」と「ととさま」から育まれたものだと思います。

感染症や世界平和の不安がなくなり、新たな希望に満ちた日々になることを願ってやみません。そして、互いの国や地域の文化の違いを認め合いながら、共に寄り添い幸せに生き抜く時代になることを心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

好地を彩るイルミネーション (2月末まで 17時~22時)



酒蔵まつり実行団体協議会主催
於：まちの駅いしどりや酒蔵交流館



花巻商工会議所石鳥谷支所女性会主催
於：花巻商工会議所石鳥谷支所

参加者募集【いきいき健康づくり教室 ピンポン教室】

保健福祉部会

今回の健康づくり教室は、「ピンポン教室」を開催します。

講師は高齢者卓球同好会にお願いして、初心者の方と興味のある方を対象に、準備体操、卓球のルールや打ち方を学び、その後実技の内容になっています。

皆さんの参加申込みお待ちしております。

○日 時：令和5年2月9日（木）10時～11時30分

○場 所：ビバハウスいしどりや

○対 象：初心者の方と興味のある方

○定 員：20名（好地地区民）

○参加費：無料

○持ち物：上履き・ラケット・飲み物

○申込み：2月2日（木）までに。（電話可）

※ラケットをお持ちでない方には、貸出しますので申込み時に申し出てください。

※ビバハウスの暖房は、ブルーヒーターしかありませんので、防寒対策をしっかりとってご参加ください。

※今後の感染症拡大の状況によって、中止とする場合もありますのでご了承ください。

ご注意！【カセットこんろの使用について】

花巻北消防署 ☎45-2119

冬本番を迎え、寒さがより一層厳しくなってきました。これからの季節は、暖房器具等の火気の使用する機会も増え、さらには空気が乾燥し火災が増加する傾向にあります。

鍋物や焼肉などの食事を便利に楽しめるカセットこんろ・カセットボンベですが、誤った使用は火災やケガ、事故につながる恐れがあります。そこで正しい使用方法を今一度見直してみましょう。

- 電磁調理器上で使用しない
- 調理以外の用途に使用しない
- 石綿やセラミック付きの魚焼き器を使用しない
- 2台以上並べて使用しない
- テントや車内で使用しない
- ストーブやガスこんろの近くで使用しない
- ボンベを40度以上になる車内に置かない(夏季)
- ガスの再充填をしない
- こんろに指定されているボンベを使用する
- カセットボンベは表示通り正しくセットする
- カーテンや壁等から離してカセットこんろを使用する
- 大きな調理器具は熱がこもり、カセットボンベが爆発する恐れがあるため使用しない

部会員コラム【日々の生活】

例年この季節になると、花巻商工会議所石鳥谷支所や商店街それに酒蔵交流館広場等にイルミネーションが灯り冬の到来を感じます。

雪が降り始めて雪かきをするたびに、後期高齢者の仲間入りした自分の体力の衰えを感じる、今年は雪が少なければ良いなあと思いながらテレビを見ながら毎日暮しています。

テレビでは、四年目のコロナ禍・ロシアのウクライナ侵攻・気候変動等々、不安ニュースばかり、どうにかならないのか？そんな中サッカーのワールドカップでの日本チームの活躍には元気をもらいました。

正月には、友達からの年賀状に勇気づけられ又、逢える日まで健康に気をつけて頑張ろうと思っています。

自分の年賀状には早くコロナが終息して皆が集まる機会が来ることを願う事を書き送付幸多い年である事も書き添える。

(T・T)